



**【NOBU特典】
FX爆勝ち週利100%手法**

はじめに

この資料に掲載される手法は
NOBU SYSTEMをご購入された方限定で
公開する極秘手法です。

本資料に掲載されているすべての内容の
著作権は特別の断り書きが無い限り
当社に帰属します。

本資料の掲載内容（文章、画像、など）の
一部および全てについて、
事前の許諾なく無断で複製、
複写、転載、転用、編集、改変、販売、
送信、放送、配布、貸与、翻訳、変造などの
二次利用を固く禁じます。

万が一、
そのような事実を発見した場合には、
警告の上、法的措置をとる場合がございます。

ご理解をいただき
くれぐれもお取り扱いにご注意ください。

当社著作権に関する問い合わせ先:
nobusystem.info@gmail.com

注意事項

本資料及びFX取引は
原資・元本が保証されるものではありません。

FX取引に伴い、
予見や規約で確認されていない
その他のリスクが出現する可能性があります。

その事を十分に理解し、ご自身の財政状況や
リスク許容度を考え、投資または利用を
行なって下さい。

また、利用者が当手法を利用する際の判断は
完全に利用者の裁量に委ねられるものとなります。

為替相場は日々変動する事もあり、
その利用者に利益ないし逆に損失になる可能性も
ご理解いただいた上でご覧ください。

取引に生じるいかなる利用者の損害についても
当方は一切責任を負うことはできません。

そのため「完璧な安全性を求める方」
「リスクに対する予測・認識・受入のできない方」
「本諸注意の内容を承諾できない、
または自己責任を理解できない方」は
本資料及び本手法のご活用はご遠慮ください。

目次

1. この手法について
2. GOLDの値動きの「きほん」
3. NOBU愛用のプライスアクション
4. やってはいけない相場や時間帯
5. エントリールール
6. 資金管理について
7. 最後に

1. この手法について

この手法の対象通貨はGOLDです。一般的にボラリティ(*1)の高いGBP系（英国の通貨であるポンドの通貨コードです。）の通貨よりもGOLDはさらにボラリティが高い通貨です。このため、**やり方を一歩間違えると大きな痛手を負います**。ルールをしっかりと守ることで大きな利益に繋がってきますので、はじめはデモ口座などで練習し、しっかりとマスターした上で実践にうつることをおすすめします。

*1 ボラティリティー（ボラティリティー）

ボラティリティー（Volatility）とは、一般的に価格変動の度合いを示す言葉で、「ボラティリティーが大きい」という場合は、その商品の価格変動が大きいことを意味し、「ボラティリティーが小さい」という場合は、その商品の価格変動が小さいことを意味します。

2. GOLDの値動きの「きほん」

GOLDは参入者が少ない東京時間でもよく動きます。GOLD（金）は中国でよく取引され、中国の上海市場（日本時間10時半以降）から大きく取れるポイントが現れます。

このため東京時間でもスキャルピングでしっかり狙えるポイントはたくさんでできます。この時間帯や特性をしっかりと押さえれば恐れず取引できるようになります。

3. NOBU愛用プライスアクション

▶ プライスアクションとは？

プライスアクション (Price Action) とは、日本語に訳すと「チャート上での価格の変化」という意味です。価格 (プライス) の動き (アクション) そのものを分析してトレードする手法です。

愛用①

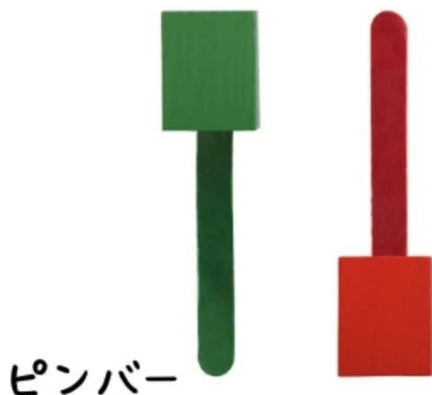
ピンバー

ひげが長く実体が短いローソク足が、ピンバーです。

ピンバーが出ると、反転しやすくなります。

特に注目をしておきたいのがレジサポラインに近い状態でのピンバーです。レジスタンスライン周辺で上ひげが長いピンバーが出たら売り、サポートライン近くで下ひげが長いピンバーが出れば買いの合図と考えておくと良いでしょう

ピンバー



この2つはとりわけ私が注目しているプライスアクションです。

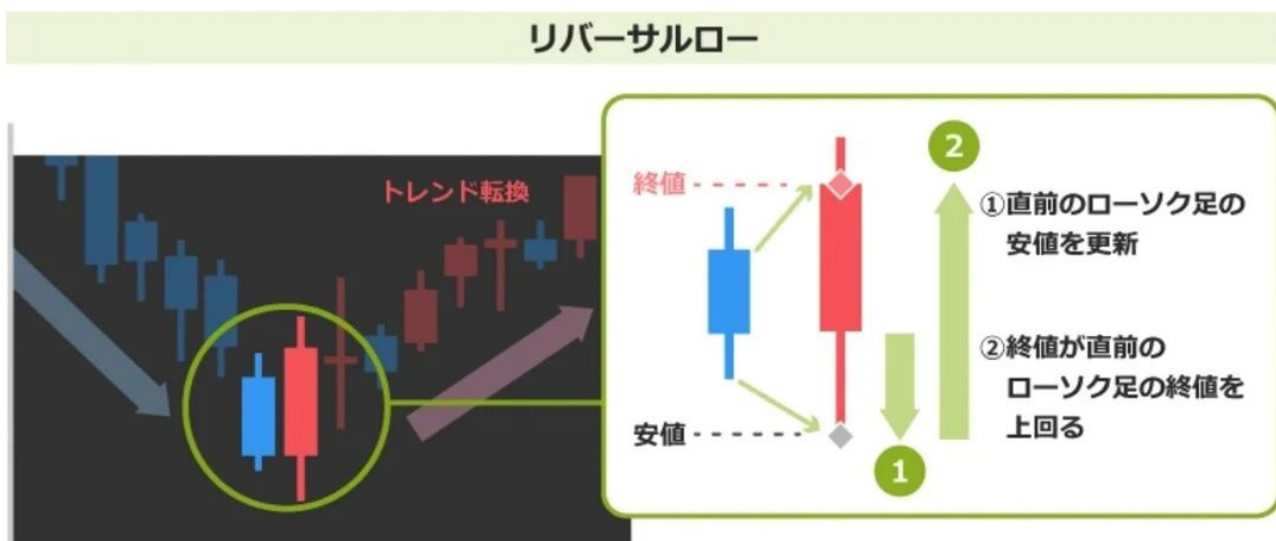
◎リバーサルハイ

価格が上昇気味の時に前日の高値（最も高い値）を更新した後、急反転して前日の終値（前日の最後の値）を下回ることです。



◎リバーサルロー

価格が下降気味の時に前日の安値（最も安い値）を更新した後、急反転して前日の終値（前日の最後の値）を上回ることです。



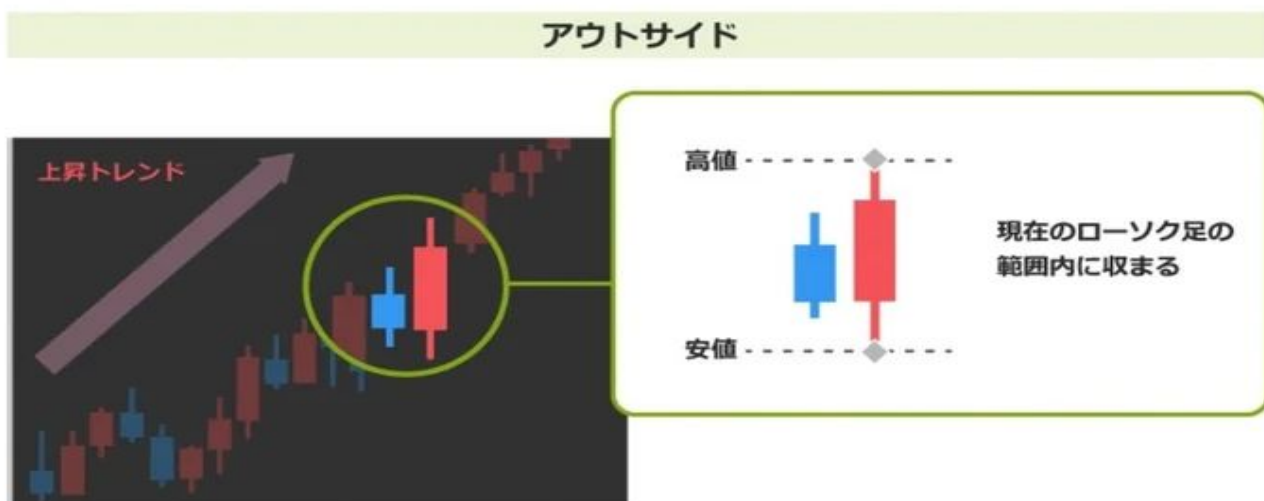
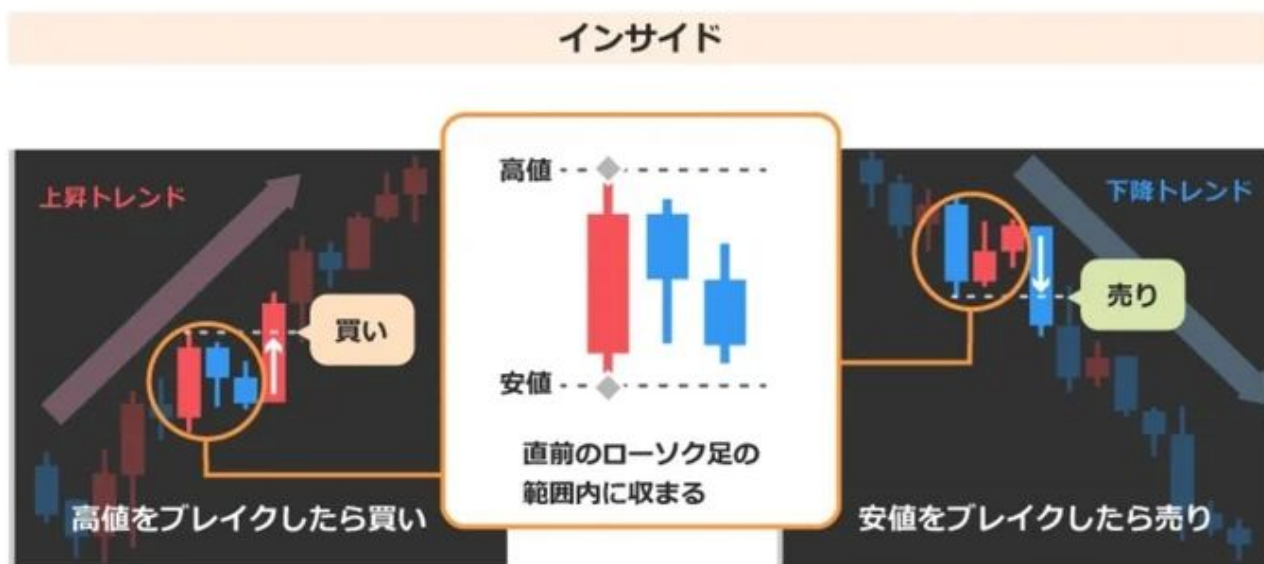
◎インサイド

基準となるローソク足（母線）の高値と安値の間に続くローソク足が収まる形で、母線の高値/安値をブレイクしたらエントリーするというように利用します。

◎アウトサイド

母線が直前のローソク足の高値/安値を覆うプライスアクション。

どちらも収まっているローソク足の数が多いほど、エネルギーが蓄えられており強いトレンドが発生しやすいと言われています。

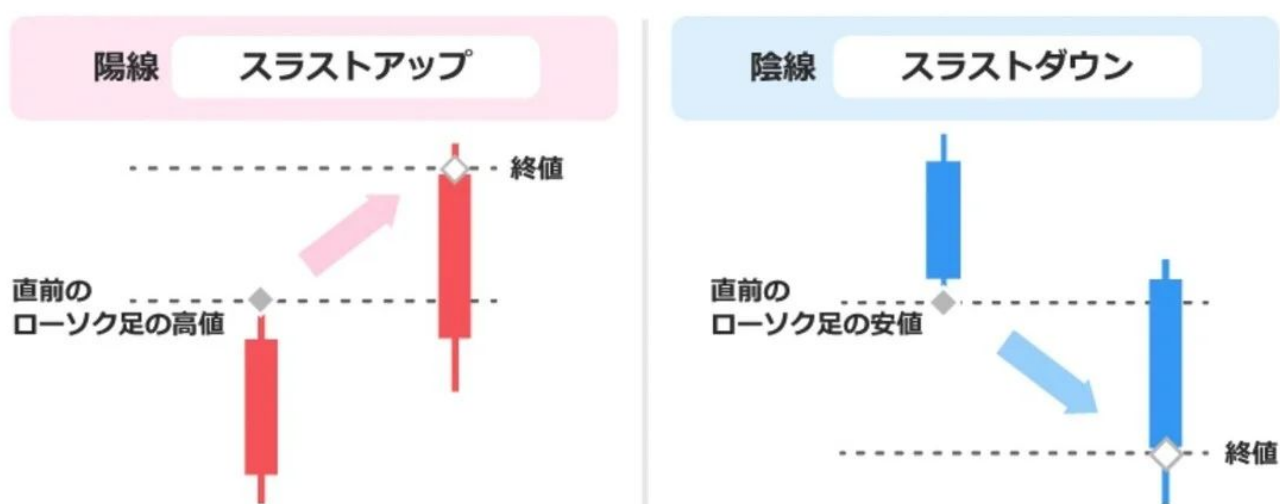


◎スラストアップ/スラストダウン

スラストアップは直前のローソク足の高値よりも高い価格で終値が確定することです。スラストダウンはその反対で直前のローソク足の安値よりも安い価格で終値が確定することです。

スラストアップ/スラストダウンでは、陽線/陰線が連続して現れることとなります。実体部分が長く、ヒゲが短いほど相場に勢いがあることがわかります。

これだけではエントリーの根拠としては強くありませんが、トレンドの強さを把握することで、ここまでの愛用プライスアクションでのエントリーを補強することができます。



4. やってはいけない相場や時間帯

東京時間はやらないようにしましょう。10時半の上海市場が動いている時などはボラティリティーがあるようなら取引は可能です。

基本的に各市場のオープン前の時間は避ける。

投機的な仕掛けを好むロンドン勢によって夏時間16時、冬時間17時からのロンドン市場開場の時は上海市場開場(10時30分)のような突発的な値動きが頻繁に見受けられます。

FX各国市場の時間帯



5. エントリールール

エントリールールはプライスアクションのピンバー・リバーサルハイ・インサイドが発生した場合に、次の足で前の足の高値や安値を一瞬でも超えたらエントリーします。

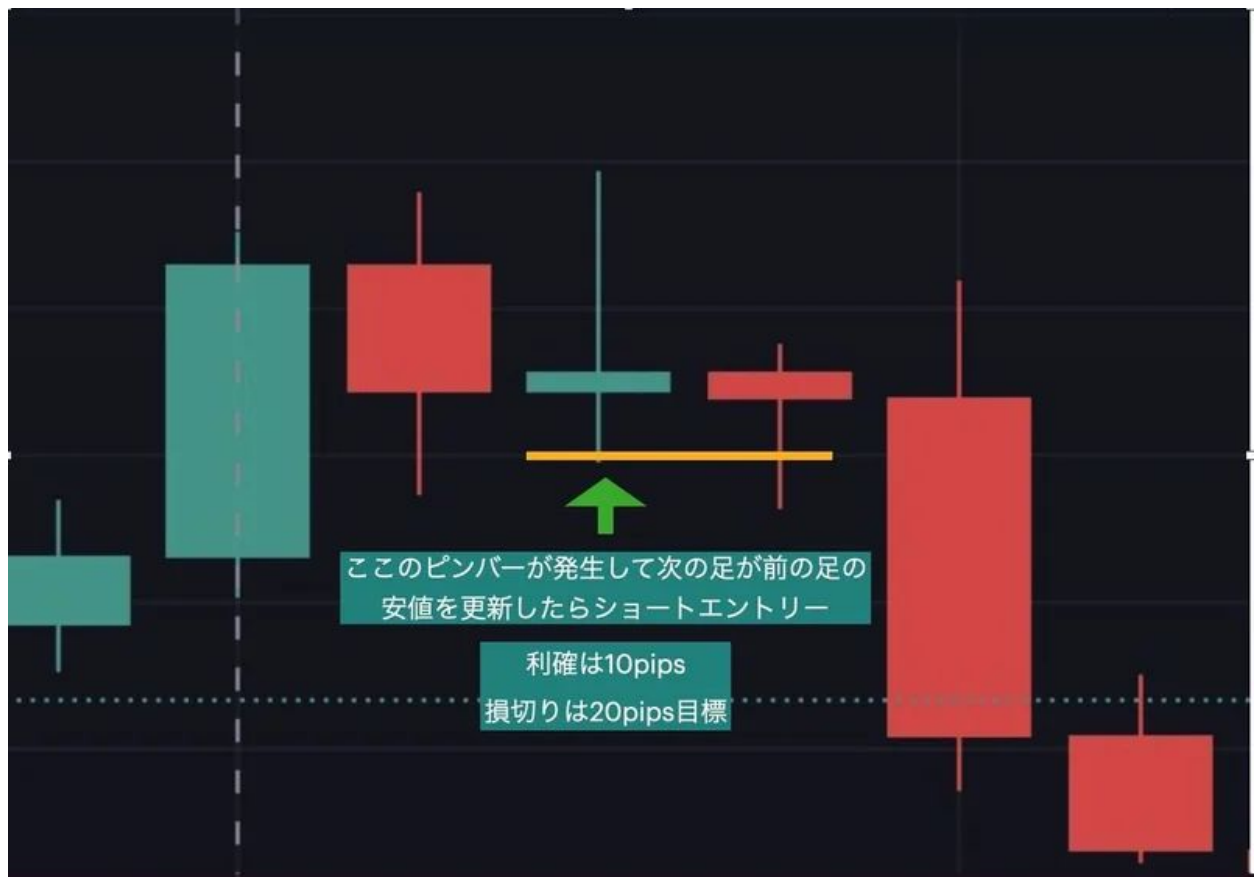
上記3つにスラストアップなどが重なるとより効果的です。

時間足は15分足を見ます。

5分足でも使えなくはないですが、僕の場合は15分が勝ちやすいので15分でやります。

基本はこれだけです。

もちろんこれに上位足などを見て環境認識することも大事ですが、スキャルなのであまり深くは気にしなくても大丈夫です。



6. 資金管理について

今回の手法に関しては資金が溶けてしまうことは必ずあります。基本複利でやるのは禁止です。その代わり10万が短期間で倍になったりすることもあります。

溶けることもありますが、倍になる確率が良ければ勝ちなのでそういうこともあるというのを理解して勝率を高めていきましょう。

僕は10万で0.5~1lotでやってます。

利確は10pips以上、損切りは20pipsになります。

7. 最後に

このやり方はシンプルで再現性も高いので小額から増やしたい方は是非取り組んで見てください。

時間帯を守り愚直にやれば結果は出ますのでやってみてください。勝率があまり出ない場合などは一度休んでしばらくしたら再開するといいです。

10万を100万にするのも全然可能です。

しっかり取り組んでやっていきましょう。